

## 那賀川源流で樹木銘板を取り付けました

平成24年10月26日、那賀川流域で活動する民間団体「那賀川アフターフォーラム」が、那賀川源流をPRするために、源流碑周辺を「原生林の植物園」の様に整備する活動を行っております。

那賀川河川事務所も同グループの活動に賛同し、「原生林の植物園」整備に協力しています。



今回で4回目となる樹木銘板の取付は、総数200箇所を完了しました。

また、同時にシカの食害防止活動の一環として木頭中学校の生徒24名と共同で木々の幹に保護用ラス巻きや、植樹を行いました。



当日は、活動の前に河川工学の湯城豊勝先生、植物学の森本康滋先生や木下覚先生から、シカの食害により森の維持が難しくなっていること、森が無くなると河川への土砂流入が増えること等をお話いただき、今回の活動の重要性を確認してもらいました。



那賀川河川事務所では今後とも地域と連携した活動に協力して、森の役割・河川の役割の重要性を知ってもらう活動を続けていきたいと思っています。